

夢は五輪！
～占冠ジュニアスキー大会～

2 | 9

Topics

2月



2月9日、国設占冠中央スキー場で占冠ジュニアスキー大会が開催され、村内外から、幼児、小中学生約50人が参加しました。
100分の1秒を競うとあって、気合十分の選手たち、応援する父母の声、耳に届いていたでしょうか。
大会終了後は、会場の皆さんに温かい豚汁がふるまわれました。

村の出来事

村内の出来事、話題
をお届けします

地域貢献事業 ありがとうございました



2月14日、株式会社川端組（蠣崎武社長）が地域貢献事業として勤労福祉会館周辺（字中央）の除排雪作業を行ってくださいました。
また、同日、地域の方々、同会館の屋根の雪降ろし作業をしていただき、屋根から落とされた雪も一緒に排雪していただきました。これにより雪山で狭くなっていた駐車スペースが広くなり皆さんが快適に施設を利用することができます。ありがとうございました。

「村と国有林の連携体制」発表で、最優秀賞を受賞

上川南部森林管理署 黒崎森林官
占冠村役場 浦田協力隊員



1月31日に札幌市で北海道森林管理局主催の「平成25年度北の国・森林づくり技術交流発表会」が開催され、上川南部森林管理署占冠森林事務所、黒崎浩之森林官（写真右）と、占冠村役場林業振興室の浦田剛協力隊員の2名が「目指すべきエゾシカ対策への取組、地域に根ざした体制づくり」と題し共同発表をしました。
審査の結果、発表された10組の森林保全部門の中で最優秀賞に選ばれました。

私の塩分摂取量はどれくらい？ ～健康教室～

2 | 14



2月14日、占冠村コミュニティプラザにおいて健康教室が開かれ、住民7人が参加しました。初めに村の保健師から、塩分と血圧の関係について話がありました。次に、講師の富良野保健所管理栄養士から普段の食事の塩分摂取量を教わり、上手に減塩する方法を学びました。一日の献立を考え、その献立からの塩分摂取量を計算した参加者は、「えー!! こんなに塩分があるの!？」と驚いた様子でした。健康を気づかう参加者からはたくさん質問が出され、終始和やかな雰囲気の中、学習を深めました。

自然資源管理の新たな体制をめざして



2月3日、占冠村総合センターにおいて、猟友会の方々にご出席をいただき、占冠村の猟区設定についての趣旨説明および意見交換会を行いました。初めに、猟区の目的や意義を説明しました。その後の意見交換では、猟区設定後を想定した村内での狩猟の有り様や農業被害対策への効果について、活発で建設的な意見が多く出されました。今後関係者の皆さまにご助言をいただきながら、よりよい猟区になるよう検討を進めてまいります。

石橋節子さん、影山幸子さんに厚生労働大臣感謝状



2月12日、昨年11月末日をもって民生委員児童委員を退任された石橋節子さん(字中央・写真左)と影山幸子さん(字中央)に、厚生労働大臣と北海道知事から感謝状が贈られました。お二人は長年にわたり地域の福祉の向上のためにご尽力くださいました。これからもご健康に留意され、お元気でご活躍ください。